

緩和ケア看護外来における質の評価

◆ 研究の対象となる方

2024年4月～2025年3月の期間で医療用麻薬を処方された方

◆ 目的・方法

緩和ケア看護外来（以下看護外来）では、痛みによって妨げられている日常生活を患者が取り戻し、その人らしい生活が送れ、治療が継続できるよう支援する役割を担っている。看護外来で介入することで痛みのアセスメントを行い、生活状況に配慮しながら痛みの性質に応じた薬剤の選択を医師や薬剤師とも十分に検討し、「痛みによる」入院が少しでも減らせるように継続的に関わっています。そこで、今回看護外来での関わりが患者にどのような影響を及ぼしているかを、痛みを理由とした予定外入院の割合で評価することとします。

◆ 研究に使用する情報

疾患名、痛みの有無、入院理由など診療の中で得られた情報を使用します。

この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 看護部 梶原美絵 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	---

以上